

## 2021 年度

## 授業概要

科目名	地域活動演習 I				授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	後期	必修・選択	必修	
〔授業の目的・ねらい〕									
現場の指導者の下で、利用者との関わりを見学、或いは指導者の近接の指導の下で交流を行うことにより、さまざまな施設における作業療法士の関わり方や役割を学ぶ他、地域における施設独自の特徴や役割を学ぶ。									
〔授業全体の内容の概要〕									
臨床現場で、見学演習を行う。それに付随して、現場を取り巻く環境に関する知識に関して、レポート等を作成する。									
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕									
施設の中での作業療法士の役割、関係部所との連携を知ることができる。必要とされる知識に関して、自らが調べ獲得する姿勢をもつことが出来、部分的に獲得できる。									
回数	講義内容								
1	三田市社協での見学演習(オリエンテーション)								
2	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)①								
3	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)②								
4	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)③								
5	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)④								
6	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑤								
7	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑥								
8	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑦								
9	三田市社協での見学演習(障がい者、高齢者との交流)⑧								
10	三田市社協での見学演習(全体報告会)								
11	三田市社協での見学演習(全体報告会)								
12	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学①								
13	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学②								
14	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学③								
15	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学④								
	定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
	書籍名	著者名	出版社						
	なし								
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】									
見学先の実習評価及び、学内での実技評価にて判定します。									